

氏名 妹 尾 明 美

授与した学位 博 士

専攻分野の名称 医 学

学位授与番号 博 乙 第 2839 号

学位授与の日付 平成 6 年12月31日

学位授与の要件 博士の学位論文提出者

(学位規則第 4 条第 2 項該当)

学位論文題目 上皮系マーカーによる皮膚腫瘍の免疫組織化学的研究

論文審査委員 教授 赤木 忠厚 教授 中山 睿一 教授 岡田 茂

学 位 論 文 内 容 の 要 旨

皮膚腫瘍について市販の上皮系マーカーを用いてavibin-biotin complex (ABC) 法による免疫組織化学的検討を行った。脂漏性角化症, Bowen病, 老人性角化症, 基底細胞腫, 有棘細胞癌, 毛包系腫瘍 (5 疾患), 汗腺系腫瘍 (8 疾患) の各腫瘍のホルマリン固定パラフィン包埋切片を材料とした。用いた抗体は重層上皮型のkeratinSE (以下K-SE), 単層上皮型のkeratinNCL5D3 (K-5D3) およびepithelial membrane antigen (EMA), carcinoembryonic antigen (CEA), S-100protein (S-100) の 5 種類である。その結果, 重層上皮型のK-SEはほとんどの表皮由来の腫瘍で陽性だが, 細胞が未分化になるに従い弱陽性となった。基底細胞上皮腫は全ての上皮系マーカーが陰性。単層上皮型K-5D3は, 外毛根鞘性腫瘍の一部とエクリン系腫瘍の腺細胞に陽性であった。EMAは有棘細胞癌, 外毛根鞘性腫瘍の透明細胞など増殖能の活発な細胞に陽性となる傾向にあった。EMAはエクリン汗腺腫瘍に全例陽性であった。

論 文 審 査 の 結 果 の 要 旨

本研究は各種皮膚腫瘍における上皮系マーカー (ケラチン, EMA, CEA, S-100) の発現を免疫組織学的に研究したものであるが, これらのマーカーが皮膚腫瘍の病理組織学的診断に補助的有用性を有することを明らかにしたものとして価値ある業績であると認める。

よって, 本研究者は博士 (医学) の学位を得る資格があると認める。